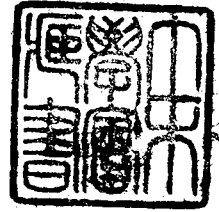


土 木 学 会 論 文 集

第 29 号



目 次

				頁
1	ダム内施設物が堤体の応力分布に及ぼす影響に関する研究	正員	工博 丹羽 義次	1
2	合成桁の対傾構と床版の荷重分布作用について	正員	田原 保二	9
3	漸変断面を有する三径間連続バリ橋の設計について	正員	深谷 俊明	18
4	分配法による鉄筋コンクリート不静定構造のクリープ解	正員	岡田 清	27
5	複鉄筋コンクリート部材において偏心軸方向力を受ける場合の応力度並びに許容設計について	正員	加賀美 一二三	33
6	軌道の振動特性についての理論解	正員	佐藤 裕	39
7	土の振動伝播及び圧密について	正員	後藤 正司	47
8	I型断面の曲りバリの応力度公式とその応用	正員	大野 諫	53
9	PC 鋼線の付加的な影響を考慮した場合のプレストレスト門構ラーメンの研究	正員	田原 保二	66
10	特性曲線による出水解析について	准員	末石 富太郎	74
11	橋脚井筒の弾性動揺振動に及ぼすセン断効果	正員	後藤 尚男	88
12	堤体下部への滲透流に対する変分法的应用	正員	嶋 祐之	98
13	裏込粗石による岸壁背後に作用する土圧軽減について	正員	市原 松平	112

昭和30年12月

土 木 学 会

東京都千代田区大手町2の4

東京理科大学
第41巻第1号 352頁
正誤表あり

